

事務事業名		田中正造記念賞授与事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	1	地域の特色を活かした快適なまちづくり				担当組織	担当部	市民生活部	担当課	環境政策課
	政策	3	環境にやさしいまちづくり				担当係	環境政策係	担当課長名	川俣 浩	
	施策	2	良好な生活環境と豊かな自然環境の保全				新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	3	自然保護活動の充実と環境学習の推進				実施計画事業・一般事業		実施計画事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	7651	一般	4	1	5	田中正造記念賞授与事業					
	事業区分						市単独事業・国県補助事業		市単独事業		
事業計画	単年度繰り返し		事業期間	H25年度～28年度		根拠法令 条例等	任意的事業・義務的事业		任意的事業		
							実施方法		直営		
							事業分類		現金・現物給付事業		
						リーディングプロジェクト		該当なし			
						市長マニフェスト		4-11			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

①手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成28年度実績(平成28年度に行った主な活動内容)							
環境問題の先駆者としての田中正造翁の偉業を称え、環境対策や自然保護活動などに取り組み、顕著な成果を挙げた団体を対象に記念賞を授与する。			平成28年度は、「佐野市長賞(大賞)」及び「奨励賞」を各1団体に授与した。 また、別事業として「田中正造の日制定記念特別賞」を1団体に授与した。 【佐野市長賞(大賞)】 岐阜高校自然科学生物班(岐阜県岐阜市) 【田中正造の日制定記念特別賞】 下野市自然に親しむ会(下野市) 【奨励賞】 白河の関地域保全隊(福島県白河市)							
			活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(見込)	
			表彰者数	団体	6	1	2	3	2	
②対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
環境対策や自然保護活動などに取り組み、顕著な成果を挙げた団体			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(見込)	
			応募者数	団体	6	9	7	5	5	
目的 ③意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)										
環境対策や自然保護活動などに取り組む団体を表彰する。			成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(目標)	
			表彰者数	団体	6	1	2	3	2	
④結果(どのような結果に結びつきますか?)										
自然環境を大切にしている心が育成されている。			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(目標)	
			自然保護活動ボランティア数	人	2,637	2,647	2,502	2,521	2,700	

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(目標)			
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円	554							
	一般財源	千円		100	255	288				
	事業費計(A)	千円	554	100	255	288	0			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			8-1 報償金	25	8-1 報償金	100	8-1 報償金	250	8-1 報償金	250
			8-2 報償物資費	503			8-2 報償物資費	1	8-2 報償物資費	1
			9-1 費用弁償	12			9-1 費用弁償	3	9-1 費用弁償	36
			11-3 食糧費	2			11-1 消耗品費	1	11-1 消耗品費	1
			12-1 通信運搬費	12						
	人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2	2			
		のべ業務時間	時間	150	130	130	130			
	人件費計(B)	千円	584	512	506	499	0			
	トータルコスト(A)+(B)	千円	1,138	612	761	787	0			

事務事業名	田中正造記念賞授与事業	担当部	市民生活部	担当課	環境政策課	担当係	環境政策係
-------	-------------	-----	-------	-----	-------	-----	-------

(3)事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	平成25年度に田中正造翁没後100年顕彰事業の一環として、田中正造翁の偉業顕彰及び本市の環境対策の取り組みを全国に発信するため開始した。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	平成25年度の没後100年顕彰事業の主要事業として記念賞を実施し、全国的に顕彰を図ったこともあり、平成26年度には天皇皇后両陛下のご意向により、本市の田中正造関係のご視察にお見えいただくなどにより、田中正造の偉業顕彰と本市の環境行政に大きな変化を与えている。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	平成24～25年度の市議会一般質問等において、没後100年顕彰事業の主要事業として、表彰制度を取り入れ正造翁の偉業を称えるため、継続して表彰を行うことが必要であるとの質問があった。

(4)前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
事業のやり方改善(成果向上の見直し)	事業のやり方として、市の主要なイベントで表彰式を行っていたものを田中正造の日を新たに制定し、田中正造の日環境フェスタの中で行うよう改善を図った。

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	
	結びついている	理由・改善案 記念賞の授与により、自然保護活動を推進することになるため、政策体系に結びついている。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	
	市が行わなければならない	理由・改善案 田中正造翁の偉業を顕彰するとともに、環境に対する啓発を図る必要があるため、市が行わなければならない。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	
	妥当である	理由・改善案 環境対策や自然保護活動に取り組む団体を表彰する事業であり、妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	
	成果向上余地がない	理由・改善案 環境対策や自然保護活動に取り組む団体を表彰する事業であり、成果向上の余地がない。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	
	類似事務事業があり統合・連携できる・している	理由・改善案 類似事務事業名 田中正造記念日制定事業 事業を統合することができる。 *類似事務事業があれば、名称を記入
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	
	削減の余地はない	理由・改善案 必要最小限の事業費と人件費で実施している。
公平性 評価	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	
	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案 団体を表彰する事業であり、受益者負担を求める必要はない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)	
	表彰制度を廃止すれば、終了することができる。	

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1)今後の事務事業の方向性		(2)改革・改善による期待効果	(3)改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																							
事業統合・連携		廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																								
*評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)		<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
			コスト																							
		削減	維持	増加																						
成果	向上																									
	維持		○	×																						
	低下		×	×																						
2事業を統合する。																										